

R3 6月 アスパラガス栽培管理

アグリ技研（株）

日	生育期	肥培管理
1日	樹を仕上げます	①立茎後の二次葉や二次側枝の整理 （当初の擬葉と二次葉のバランスは10～20％程） ②擬葉に艶の無い圃場では、3～5日置きに葉面散布 （コラーゲン・ラボ500倍にクドグリーン500倍の混用） ③収量の増加と供に5～7日置きに追肥 (1)（センサイオール1，鮮彩美人066を1.5～2.0袋/10a） (2)（発根材のアミクエは月3回で15～20kg/10a） (3)（液肥のウルル10号は月に2回で20～30kg/10a）
2日		
3日		
4日		
5日		
6日		
7日		
8日		
9日		
10日	栄養成長期	①梅雨で日照不足対策には3～5日置きに葉面散布 （コラーゲン・ラボ500倍にクドグリーン500倍の混用） ②収量の増加と供に5～7日置きに追肥 (1)（センサイオール1，鮮彩美人066を1.5～2.0袋/10a） (2)（発根材のアミクエは月3回で15～20kg/10a） ③斑点性の病害を主に防除
11日		
12日		
13日		
14日		
15日		
16日		
17日		
18日	根張の充実	①ハウス内の土壌水分と温度管理には環境で調整します （急激な湿度と温度変化により茎葉の傷みとなります） ②梅雨時期でも晴天日には少量多回数灌水 （燐芽群の乾燥により収穫茎の品質低下を抑制） ③発根促進や土壌環境改善対策 （アミクエを月3回5～10kgを灌水処理）
19日		
20日		
21日		
22日		
23日		
24日		
25日	生殖成長期	①梅雨で日照不足対策には3～5日置きに葉面散布 （コラーゲン・ラボ500倍にクドグリーン500倍の混用） ②収量の増加と供に5～7日置きに追肥 (1)（センサイオール1，鮮彩美人066を1.5～2.0袋/10a） (2)（発根材のアミクエは月3回で15～20kg/10a） (3)（Nを効かす様に液肥・ウルル10号も施肥）
26日		
27日		
28日		
29日		
30日		
ポイント	本年は、最低気温も例年と比べて1℃以上低く収量の伸びに繋がっていない現状です、圃場の樹の状態は二次葉等も出て活発化して来ていますので今後の気温の上昇で増加に転じると考えられますので適正な肥培管理に努めましょう。	